

圏域	阪神南圏域
会議	地域医療構想調整会議 平成29年度 第2回
日時	2018/2/16(金)
場所	芦屋市医師会医療センター
議長	西宮市医師会長 大江 与喜子
出席者	別紙出席者名簿のとおり
議事次第概要	1 平成29年度病床機能報告について(報告) 2 公的医療機関等2025プランおよび病床機能分化の方向性について
内容	<p>1 平成29年度病床機能報告の回答状況について、各医療機関に照会し、取りまとめ結果を報告(地域包括ケア病棟入院料及び回復期リハビリテーション病棟入院料の施設基準届出状況も照会)</p> <p>2 公的医療機関等2025プランの報告および意見聴取</p> <p>【意見】</p> <p>(委員) 高度急性期及び急性期の定義がないので、現実には、高度急性期と急性期を合わせた病床数で見えていかないといけない。</p> <p>(委員) 当圏域は、今度の診療報酬改定などにより、病床機能分化が2025年の推計値に近づいてくるのではないかと心配することはないと思う。今後は急性期(高度急性期+急性期)・回復期・慢性期のバランスを見ていくこと、また当会議で一番大事なものは、多職種の構成員の方々の、医療課題を話し合うことではないか。</p> <p>(委員) 各病院が自身のポジションをわきまえて動けるように、アイデアや提案をしていくことも、当会議での役割ではないか。</p> <p>(委員) 今後の当会議の目的及び阪神北圏域と統合した場合、どのような会議体とするのか今後明確にして欲しい。</p>
協議が調った事項	1 公的医療機関等2025プランについて、異議はなかった。
次回以降の予定	未定
主な意見・質疑応答(非公開)	(委員) 阪神南北統合後の会議体や調整について、どこがリーダーシップをとるのか、明確にして欲しい。